

協会だよりー0302(2月号)

【トピックス】:

●第245回月例会 WEB講演会

日時：令和3年2月10日(水) PM2-3:30

講演者：IRUNIVERSE 代表取締役社長 棚町裕次様他
西田純様 合同会社オフィス西田 チーフコンサルタント

演題：①コモディティ全般(貴金属・石油・穀物等)の見通し
②EUタクソノミー最新事情

参加予定者：30社 49名(1/29現在)

●2020年触媒資源化協会正会員の各社からの実績まとめ(2月末)

●第41回JSCRA会開催

日時：3月26日(金)

場所：筑波カントリークラブ 参加予定者：10~14名



- 一. 協会よりのお知らせ
- 二. 「トピックス」
- 三. 「実施済事項」
- 四. 「予定事項」
- 五. 「その他・会員情報」
- 六. 「事務局より(2月度の予定)」

JCRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

3. 【実施済事項】

- ① 協会だより0301（1月号）をHPに更新・各会員並びにOB各位に配信
- ② 【会員専用HPの更新】
12月度の経費内容PDF公開

4. 【予定事項】

- ① 協会だより0302（2月号）の発行
- ② 会員専用HPの更新 1月度の経費内容公開
- ③ 2020年の各社実績報告シートの集計
- ④ 2月10日（水）第245回月例会 WEB講演会の実施
出席者を会員専用HPに掲載
- ⑤ 第41回JSCRA会の開催案内

5. 【その他・会員情報】

2月10日のセミナー内容一部紹介

EUタクソノミー最新事情

パリ協定の前倒し実現に向けてヨーロッパが打ち出している施策の中にあって、産業界への影響が最も大きいといわれるEUタクソノミーについて、背景とその構造そして今後予想される変化の方向性を概観します。

- 1. EUタクソノミーとは
- 2. パリ協定と欧州グリーンディール、サーキュラーエコノミーとの関係
- 3. 法制化の進捗
- 4. EU-ETSとタクソノミーの関係
- 5. 今から予見される変化について

講師紹介：西田 純（環境戦略コンサルタント）

合同会社オフィス西田 チーフコンサルタント

北海道大学経済学部卒、新日鐵株を経て国連工業開発機関(UNIDO)に16年勤務の後、2008年にコンサルタントとして独立。サーキュラーエコノミーをテーマに企業の事例を研究している。サーキュラーエコノミー・広域マルチバリュー循環研究会会員、サーキュラーエコノミージャパン会員

6. 事務局（2月予定） 出勤予定●：7日間

出勤予定日：03日（水）、05日（金）、10日（水）、16日（火）
18日（木）、24日（水）、26日（金）